令和七年度公立高等学校入学者選抜

学力検査問題正答表

国語

		正答	配点	採点上の注意
一	一 ア	ばんそう	各2	
	一 イ	けんま		
	一 ウ	ひろう		
	一 エ	さかのぼ（る）		
	一 オ	みさき		
	二 ア	帰宅	各2	
	二 イ	演劇		
	二 ウ	荷台		
	二 エ	険（しい）		
	二 オ	縄		
	三	ア	2	
二	一	イ	3	
	二	ウ	3	
	三	例えば、パソコンなどのICT端末を使えば、遠くの図書館からも電子書籍を借りることができます。 図書館に行かずに書籍を借りられるため、移動にかかっていた時間を有効に使えます。	4	◇三　正答は一例を示したものである。同様の内容が書いてあればよい。
三	一	ウ	2	
	二 C	しみじみ頷いた	2	
	二 D	信頼感が高まっていく	3	◇二D　正答は一例を示したものである。同様の内容が書いてあればよい。
	三 H	受け取り方が異なる	3	
	三 I	先生の言葉に身を任せるように、素直に	4	◇三HI　正答は一例を示したものである。同様の内容が書いてあればよい。
	四	ア	3	
	五	エ	3	
四	一	うしなわんとす	2	
	二 A	とげを踏んで足を痛めている	3	◇二AB　正答は一例を示したものである。同様の内容が書いてあればよい。
	二 B	あおむけになって爪の裏を見る	3	
	三	エ	3	
	四	不レ知ラ為レ知ラ不ズト	2	◇四　完全解答
五	一	イ	2	◇三BC　完全解答（順不問）
	二	生活ある（い）	3	◇三D　正答は一例を示したものである。同様の内容が書いてあればよい。
	三 B	客観化	2	◇五（1）　完全解答
	三 C	対象化		
	三 D	物が意識にのぼらないくらい身近な存在になるまで使いこなす	4	◇五（2）　正答は一例を示したものである。同様の内容が書いてあればよい。
	四	ウ	3	
	五（1）	観賞4 → 使用 / 鑑賞5 → 凝視	2	
	五（2）	自分と物との距離感をはかり直し、物に新たな意味付けや用途を見いだすこと。	4	◇六評価の観点 ①「言葉にはどのような力があると考えるか」について、適切な材料を集め、言葉の力を感じた具体的な経験を入れて考えをまとめているか。 ②考えがわかりやすく伝わるように、文章構成や表現を工夫しているか。 ③言葉の使い方、原稿用紙の使い方が適切であるか。
六		（下欄に評価の観点を示す。）	15	
一			22	
二			10	
三			20	
四			13	
五			35	